

ほけんだより

令和5年10月発行
 勢理客こども園 園長 比嘉 裕
 浦添市勢理客2-18-27
 ☎098-877-3442(本園) 098-917-0530(分園)
 担当: さくら組



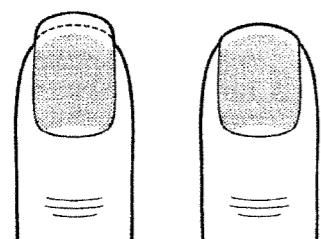
定期的に爪を切りましょう

子どもの爪が伸びていると、さまざまなトラブルを引き起こしやすくなります。爪が伸び過ぎていないか、定期的に確認して、こまめに切るようにしてください。

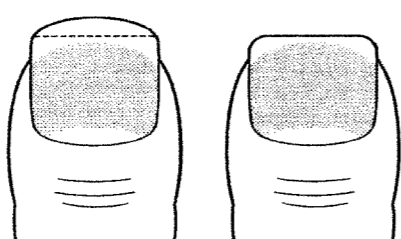


「切り過ぎない」のがポイント

手 指のカーブに沿って、端から少しずつ切ります。白い部分は少し残します。

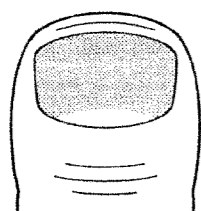


足 爪の白い部分を少し残して、まっすぐに切り、角は少し丸くします。

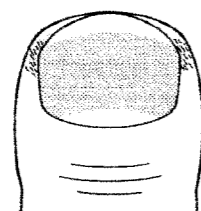


避けてほしい足の爪の切り方

× 深爪



× 角の切り落とし



深爪や三角切りをすると、皮膚に爪が食い込んで炎症を起こしたり、巻爪になったりして、強い痛みが出てしまいます。

※爪切りには、ネイルクリッパー(一般的なもの)と、ニッパータイプがあります。クリッパーは切る時の圧力が大きく、爪への負担を考えるとニッパーがよいとされています。子どもの場合、深爪になったり、皮膚の先端を傷つけたりすることがあります。うまく切れない時は、薄い爪にも負担が少ない、赤ちゃん用の爪切りやはさみ、やすりを使ってください。

どうして爪を切るの?

伸びた爪と指の間に、汚れやばい菌が入ってしまうからです。また、伸びた爪が折れてしまったり、友だちに当たってけがをさせたりすることもあります。爪はきちんと切っておきましょう。



子どもに多い爪のトラブル

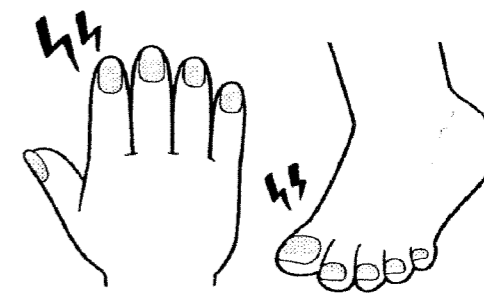
友だちにけがをさせる

爪が伸びていると、友だちに当たった時に、傷をつけてしまうことがあります。



爪が折れる・剥がれる

子どもの爪はやわらかく、伸びすぎると折れたり剥がれたりしやすくなります。



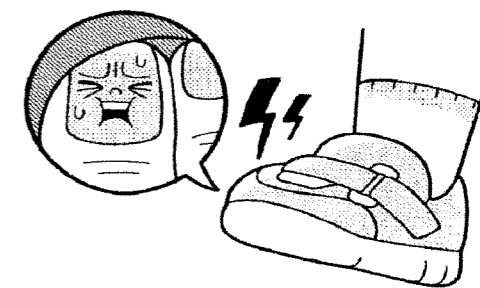
かみ癖による爪の変形

かむことで爪がぎざぎざになり、炎症が起きたり、爪が変形したりします。



合わない靴による足の爪の変形

きつい靴や大き過ぎる靴をはくと、圧迫や衝撃で爪が変形しやすくなります。



参考文献: ほけんニュース9月号(第475号付録) ©少年写真新聞社2023年 株式会社少年写真新聞社

勢理客こども園 感染症発生状況

9月1日~10月2日現在

もも組 / ・ アデノウイルス 4名 ・ 手足口病 3名 ・ ヘルパンギーナ 1名 ・ ヘルペス 1名

すみれ組 / ・ 手足口病 2名

たんぼぼ組 / ・ インフルエンザA型 1名 ・ 水ぼうそう 1名 ・ 胃腸炎 1名

さくらぐみ / ・ アデノウイルス 6名

ゆり組 / ・ インフルエンザA型 2名 ・ 胃腸炎 3名

ひまわり組 / ・ インフルエンザA型 2名 ・ 胃腸炎 3名

年長組 / なし

引き続き感染症に気をつけて過ごしましょう☆